みんなで「防災」を考えよう！

災害は、いつどこで起こるかわかりません。平成七年一月十七日、震度七の阪神・淡路大震災が発生し、地震による火災や建物倒壊などで多数の死傷者を出しました。

大地震や豪雨などの自然現象は、人間の力でくい止めることはできません。しかし、災害による被害は、私たちの日頃の努力によって減らすことが可能です。

ご近所の助け合いが大切

阪神・淡路大震災で、家の下敷きになった人の多くを助け出したのは、家族や近所の人たちでした。大災害が発生した時には、県や市町村、消防、警察などの防災関係機関の対応が追いつかない場合が予想されます。

いつどんな時に、助ける側、助けられる側になるか分かりません。ふだんから近所づきあいを大切にすることが地域防災力の向上につながります。

地域の防災訓練に参加しよう！

近年は、防災訓練も工夫されていて、いざという時に訓練したことが本当に役に立つよう、参加型の訓練が増加しています。町内会や自治会が中心となって開催する防災行事に積極的に参加して、避難や救出・救護などを体験してみましょう。

県では、九月三日(金)に北谷町で大規模災害発生を想定した総合防災訓練を実施しました。この訓練では、関係機関の連携や対応状況を確認するとともに、地元の自治会も参加した救出・救助訓練などを行い、県民の防災意識の高揚を図っています。

地域の協力体制

自治体や自治会・町内会、学校、企業、ボランティア団体など、地域のさまざまな組織・団体が協力しあう体制を作り、維持することで、その地域の防災力は向上します。日頃からこれらの団体と積極的にコミュニケーションをとり、いざというときに協力しあえる体制を作りましょう。

自力で避難が出来ない人がいないか、みんなで声をかけ合いましょう！

お年寄り、障害のある方、外国人、赤ちゃんや妊婦など、避難をするのに手助けが必要な方(災害時要援護者)がいます。自治会や町内会などを通して、災害時要援護者がどこに住んでいるかなどを把握するよう心がけ、災害が発生した時には、みんなで声をかけあい、迅速に手助けできるようにしましょう。

防災グッズ準備リスト

地震などの災害に備えて次の防災グッズを準備しましょう。

①貴重品(通帳・印鑑・現金)
②医薬品(消毒液・解熱剤等)
③懐中電灯・ライター
④水(ペットボトル)
⑤非常食(即席麺・缶詰等)
⑥ロウソク・ナイフ・缶切り
⑦衣類・手袋・毛布
⑧FMラジオ・電池
⑨ヘルメット・防災ずきん

生命財産を守る 住宅用火災警報器を設置しよう

皆さんは、火事は滅多に起こらない、自分とは関係ないものと思っていませんか。

沖縄県では、一日あたり一～二件の火災が発生しており、全国的に見ると火災発生率は二十九番目で、決して少ないわけではありません。

平成十八年度消防庁調査では、住宅用火災警報器を設置している住宅は、未設置の場合と比較して火災死者数が三分の一まで減少したという結果がでています。また、住宅用火災警報器により火災延焼拡大を防いだ事例も少なくありません。来年六月からの義務づけ適用開始日を待つことなく、早めに設置して、安心安全な家庭環境を作りましょう。

一定規模以上の共同住宅用など設置免除になる住宅があります。住宅用火災警報器については最寄りの消防本部等におたずねください。

お問い合わせ ●県防災危機管理課 TEL:098-866-2143 FAX:098-866-3204

平成二十二年度沖縄都市緑化月間 ～花とみどり溢れる美ら島を～

身の回りにあるみどりは、生活に潤いとやすらぎを与え、町並みに落ち着きと清潔感をもたらしてくれます。県は、関係団体の協力の下、さまざまな都市緑化活動に取り組んでいます。

平成二十一年度都市緑化コンクール入賞作品
(右上)民間部門・仲村邸 (右下)民間部門・ティダカフェ
(左上)民間部門・山内邸 (左下)公共部門・壷屋小学校

沖縄都市緑化月間

毎年十月は都市緑化月間です。全国各地で都市緑化推進を図るさまざまな取り組みが行われます。沖縄県では、「花・みどり結んでいこう未来へと」をテーマに、県民が参加できる多彩なイベントや活動を関係団体の協力の下企画し、県民一人ひとりの都市緑化に対する意識の高揚を図ります。

【都市緑化コンクール】

県は、みどり豊かなまちづくりをめざして、すぐれた緑化事例を公募し、都市緑化に貢献した個人や団体を表彰しています。表彰された事例は、パネル展などで県民に紹介されます。

・民間部門：住宅、店舗など
・公共部門：学校、公園、道路など

【亜熱帯緑化事例発表会】

沖縄県では、亜熱帯性気候特有の多種多様な植物が緑化材料として利用されています。これらを用いた企業や個人の緑化技術や取り組み、成果などを発表する場を設け、県民に広く公表することで、都市緑化の普及・啓発を図ります。

【琉球みどりの文化賞】

沖縄県における花とみどりを通した地域の活性化や振興、花とみどりに溢れるまちづくりに役立つ意見や提案を募集。金賞受賞作品は琉球新報紙面に掲載します。

※掲載日…十月十四日～十六日

【都市公園等愛護活動】

都市公園をより身近に親しんでもらうため、公園まつりや美化活動、有料施設の無料開放などを実施します。美化活動に参加された方には、苗木の無料配布の特典があります。ぜひご参加ください。

美化活動のようす

公園まつり

疑似昆虫づくりや昆虫展、金魚すくいなど大人から子どもまで楽しめる企画が盛りだくさんです。

浦添大公園
…十月二日(土)・三日(日)
名護中央公園
…十月二十三日(土)・二十四日(日)
バンナ公園(石垣市)
…十月三十日(土)・三十一日(日)

有料施設の無料開放

十月十一日(月)
県営公園(沖縄県総合運動公園、奥武山公園、バンナ公園)
十月十七日(日)・二十四日(日)
海洋博公園(熱帯ドリームセンター、海洋文化館)

沖縄都市緑化祭

県民のみどりに対する認識を深め、みどり豊かな郷土づくりを推進するため、沖縄都市緑化祭を開催しています。

日時…十月十五日(金)午後一時半～
場所…浦添市てだこホール
内容…記念植樹、事例発表会、功労者表彰、アトラクション、ランの鉢植えが当たる抽選会など

昨年度の都市緑化祭のようす

みどり豊かなまちづくりを進めるには、県民一人ひとりの緑化活動に対する理解と協力が必要です。都市緑化月間の行事に積極的に参加し、花とみどり溢れる美ら島をめざして、緑化活動を推進していきましょう。

お問い合わせ ●県都市計画・モノレール課 TEL:098-866-2408 FAX:098-866-5938